

耳の聞こえない いとこ

小 四

わたしのいとは、生まれつき耳が聞こえなかったそうです。そのため、言葉を上手に話すことができません。今は、中学校一年生の男の子です。

わたしがようち園に通っていたころ、いとこの耳が聞こえないことを知らなかったのです、お母さんに、

「耳につけている物は何。」

「どうしてしゃべらないの。」

と聞きました。その時に、初めて耳のことを聞いて、とてもおどろきました。

それから少し大きくなって、字が書けるようになったとき、紙に話したい

ことを書いて会話をしました。会話ができた時は、とてもうれしかったのを覚えています。

そのほかに、ようち園の時に習った手話ソングを、いとこみんなで練習して見せました。いとこが笑ったときは、ちゃんと手話ができているんだなあと思ひ、うれしい気持ちになりました。

最近、いとこのお母さんに、簡単な手話を教えてもらいました。例えば、

「いっしょに遊ぼう」「ご飯おいしい」

などです。いとこのお母さんのおかげで、手話を少し覚えることができました。

他にも、アナと雪の女王の「雪だるま作ろう」などを教えてもらいました。

私は、手話でアナと雪の女王の歌ができたらいいなあと思っていたので、

教えてもらえてとってもよかったです。

今度いところのお母さんに会ったら、
かん単な手話を教えてもらって、いと
こと手話で話せるようになりたいです。
そして、手話がちゃんとできるようにな
ったら、クラスのみんなにもたくさ
ん教えたいです。